

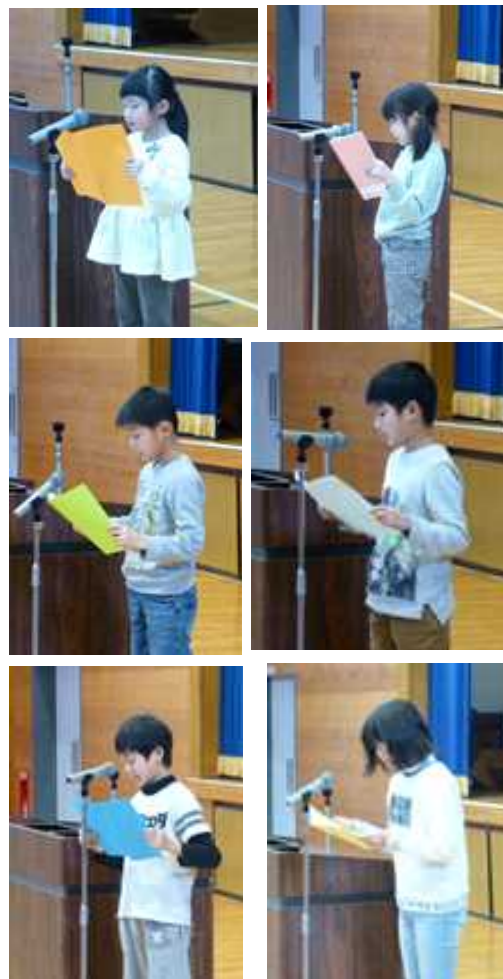
いよいよ楽しい冬休み、充実した時間を過ごしましょう！

授業日が81日間と長かった2学期でしたが、大きな事故などなく55名の子ども達が元気に学校生活を送ることができました。これも保護者の皆様のご支援、ご協力の賜と感謝申し上げます。

新年号「令和」になって最初の年でしたが、子ども達は、学習に運動にがんばって取り組みました。そして、学期末懇談会でも紹介しましたとおり、6年生を中心に子ども達は、高郷小学校にとって新しい取り組みにたくさんチャレンジしてきました。そして、その活動をとおして確実に成長してくれました。また、各種大会やコンクールが多くあった2学期でしたが、子ども達は、自分の持てる力を存分に発揮して、とても活躍してくれました。

終業式では、各学年の代表児童が2学期の反省とこれからがんばることについて発表しました。「九九をがんばりました。」「きりり夢まつりをがんばりました。」「算数の面積が求められようになりました。」など、今学期できるようになったことをしっかりと話すことができました。

さて、明日から15日間の冬休みになります。子ども達にとっては、「クリスマス」「お正月」と楽しみなことが多い休みです。しかし、せつかく身につけている生活習慣が夜更かしや、長時間のメディア(テレビ・ゲーム・DVD・YOUTUBE)の使いすぎなどで乱れてしまうこと、また、例年より早く流行しているインフルエンザなどの感染症に罹患してしまうことなど心配も多い休みでもあります。冬休みの過ごし方について子どもと話し合い、充実した冬休みになるようにご指導をお願いします。また、家庭の一員としての自覚を高めるために、大掃除などの家庭の仕事の手伝いをさせてください。そして、たくさん褒めてあげてください。



2学期の反省を発表した子ども達

福島県小学生理科自由研究発表会

12月8日(日)三春町にあるコミュタン福島(福島県環境創造センター)において第1回福島県小学生理科自由研究発表会が行われました。この発表会は、9月に行われた理科自由研究物展において各地区の最優秀賞に選ばれた作品のみが発表できる会です。本校からは4年生の大竹風美さんと6年生の佐藤叶汰君が参加しました。

大竹風美さんは「アリの秘密」について調べたことの発表でした。そして、佐藤叶汰君は「キュウリをおいしく出荷する方法」についての発表でした。大きな会場にたくさんの方がいる中での発表でしたが、二人ともしっかりと発表することができました。そして、コーナーに分かれてのポスターセッションでは、聞いている人たちから、たくさん質問されましたが、自分の言葉で分かりやすく伝えようとする姿が見られました。

また、他地区の代表児童の説明を聞きながら、積極的に質問する姿も見られ頼もしく感じました。



コーナー発表の様子



全体発表の様子